

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
17141	伊語 I	2単位 前期	1~4	演習	玉城 千春(非) フレデリック・ロバト(非)

■テーマ 初級レベルのイタリア語を習得する

■授業の概要

イタリア語の基本的な文法を一通り学びながら、イタリアの歴史・文化についての理解を深めることを目標とする。コミュニケーション能力を養うため、イタリアの歌や動画などの視聴覚教材を活用する。日本人教員がテキストを中心に文法の説明を行い、ネイティブスピーカー教員が練習問題を中心にコミュニケーションアクティビティを行う。

■到達目標

- ・不規則動詞の活用までを習得する。
- ・初歩的な会話（自己紹介や現在形を用いた日常会話など）ができるようにする。

■授業計画・方法

- 第1回 Introduzione：オリエンテーション アルファベットと発音の解説（担当：玉城）
- 第2回 アルファベットと発音の練習（担当：ロバト）
- 第3回 Unità 1：名詞の性や不定冠詞の解説（担当：玉城）
- 第4回 名詞の性や不定冠詞を使った練習（担当：ロバト）
- 第5回 Unità 2：名詞の複数形、定冠詞の解説（担当：玉城）
- 第6回 名詞の複数形、定冠詞を使った練習（担当：ロバト）
- 第7回 Unità 2：動詞 essere と指示代名詞の解説（担当：玉城）
- 第8回 動詞 essere と指示代名詞を使った練習（担当：ロバト）
- 第9回 Unità 3：形容詞、前置詞（結合形含む）の解説 ※前置詞はp. 45も参照（担当：玉城）
- 第10回 形容詞、前置詞（結合形含む）を使った練習（担当：ロバト）
- 第11回 Unità 3：動詞 essere、存在文の解説（担当：玉城）
- 第12回 動詞 essere、存在文を使った練習（担当：ロバト）
- 第13回 Unità 4：動詞 avere の解説（担当：玉城）
- 第14回 動詞 avere を使った練習（担当：ロバト）
- 第15回 **中間試験および文法のまとめ（名詞・冠詞・形容詞・essere 動詞を中心に）**（担当：ロバト）
- 第16回 Unità 4：所有形容詞や親族名詞についての解説（担当：玉城）
- 第17回 所有形容詞や親族名詞を使った練習（担当：ロバト）
- 第18回 Unità 5：直説法現在の活用（are, ere, ire 動詞の規則型）の解説（担当：玉城）
- 第19回 直説法現在の活用（are, ere, ire 動詞の規則型）を使った練習（担当：ロバト）
- 第20回 Unità 6：直説法現在の活用（不規則型）の解説（担当：玉城）
- 第21回 直説法現在の活用（不規則型）を使った練習（担当：ロバト）
- 第22回 Unità 6：補助動詞の解説（担当：玉城）
- 第23回 補助動詞を使った練習（担当：ロバト）
- 第24回 Intermezzo：その他の不規則動詞や「接頭辞+動詞」の解説（担当：玉城）
- 第25回 その他の不規則動詞や「接頭辞+動詞」を使った練習（担当：ロバト）
- 第26回 Intermezzo：疑問詞についての解説（担当：玉城）
- 第27回 疑問詞を使った練習（担当：ロバト）
- 第28回 Appendice（p. 84）：数字（基数と序数）と時間の表現についての解説（担当：玉城）
- 第29回 数字（基数と序数）と時間の表現を使った練習（担当：ロバト）
- 第30回 **期末試験および文法のまとめ（疑問詞と規則動詞・不規則動詞を中心に）**（担当：玉城）

■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

- ・後期に開講される伊語Ⅱと合わせ1年間でイタリア語の初級文法を学ぶので1年間を通しての受講が原則である。
- ・この授業は二人の講師が交互に行なう。それぞれの授業回数の3分の1以上欠席すると単位は与えられません。
- ・単語小テストを月に1回程度実施。前の回にて範囲を指示するので、暗記する必要がある。
- ・教科書について、各回の授業終了時に指示するページを十分に読み込んで、次回の授業に参加すること。
また、復習のために提出課題を指示する場合あり。

■成績評価の方法

□方法 平常点（30%）、課題提出・小テスト（30%）、中間・期末試験（40%）

平常点は授業への積極的参加・課題への取り組みなど総合的に評価する。2名の担当教員の評価を合算し、合議の上最終評価を決定する。

□基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

■教科書・参考文献（資料）等

□教科書：『イタリアーノ アル ボーロ！』 朝日出版社 ISBN 978-4-255-55316-0 ￥1900＋税

□辞書：伊和辞典・和伊辞典（白水社、小学館、その他いずれでも構いません）